



地域資源を掘り起こせ

～商店街の挑戦～

近年、商店街に埋もれている地域資源を見直し、それらを活用して新たな魅力の掘り起こしにつなげようという取り組みが活発になっている。その商店街ならではの個性や特長を前面に打ち出すことによって、他との差別化を図り、集客・活性化に成功している事例も少なくない。今回は、地域資源をうまく使って顧客の支持を広げている商店街を紹介する。

「早期転換・再挑戦支援窓口」の設置について



本 所は、7月2日より「早期転換・再挑戦支援窓口」の相談窓口を設置致しました。これは、政府の「再チャレンジ支援総合プラン」（平成18年12月25日）に基づき設置したもので、事業の継続が困難になった中小企業や過去にやむを得ない事情により廃業した経験のある方が再び事業を始める場合に、事業撤退・転換、再起業をお手伝いするものです。

具体的には、事業撤退・転換の相談に対して、まず、窓口の相談員が最近2期分の確定申告書（控）および決算書、借入金明細書などに基づいてアドバイスを行うとともに、必要に応じて、弁護士・会計士・税理士をはじめとした専門家を派遣するなどのサポートいたします。また、再起業の相談に対しては、会計士や中小企業診断士などによる対応や、国民生活金融公庫などの再チャレンジ支援機関との連携による支援を行います。

ご相談は、できるだけお早めに

●まだなんとかなる、もう少し頑張れば…と事業を続けているうちに、事態はより深刻になり、傷口を大きく広げることが少なくありません。不幸にして経営が不振に陥った時は、「早期に適切な手を打つ」ことが円滑な早期転換や再起業につながります。経営の先行きに不安が生じたら、できるだけお早めにご相談ください。

お問合せ

本所 中小企業相談センター 本部
担当 山田・小山 TEL 075-212-6468



組合で出店した朝川さくらまつりには、801ちゃんファンが大集結



ネットでも人気の「やおいちゃん酒」はやや辛口

御園橋801商店街振興組合

オリジナルキャラクターで認知度向上

所在地 京都市北区大宮南田尻町53 大央ビル1F
TEL 075 (495) 0834
URL <http://www.kics.gr.jp/kita/801office/>



イメージキャラクターの801ちゃん

商店街の名前は「はちまるいち」。商店街の全長が八百メートルあり、未来へと続くように「一」を加えて名付けられた。「当時としてはそれなりに斬新であったが、幅広く注目されるようなネーミングではなかった」と広報の北小路明彦さん。だが、平成十七年に毛むくじらのマスコミ発表、公募で愛称を募った中から「801（やおい）ちゃん」と名付けたところ、突然ネットの世界で大ブレイク。「やおい」というのは、人気アニメの美形キャラ同士の恋愛を扱ったパロディー作品の俗称、いわゆるオタク用語なのだという。801ちゃんを使ったブログが登場するなど、当初はあまりの反響の大きさに戸惑いもあったそうだが、「いろいろな意見がある。せっかく注目されたのだから801ちゃんを全国に売り出そう」と考え、801ちゃんをプリントした缶バッジや組紐ストラップ、エコバッグなどを開発。わざわざ北海道や九州からお自当のアイテムを買いに訪れる客も増え、ネット世界を中心としたメガニツチ層（一定の購買力のあるニツチ層）の支持を広げている。「おのりの801ちゃん」と題した漫画やDVDも出版され、商店街キャラクターとしての知名度は全国でも群を抜く。

「私たちの知らない世界でキャラクターだけが独り歩きしている。これからは801ちゃん人気を商店街の活性化につなげていく必要がある」と北小路さん。ネット任せにするのではなく、もう一度基本コンセプトに立ち返って、商店街が提案する形で新しい取り組みを進めていきたいと話す。

最近では老舗酒造メーカーと共同開発した「801ちゃん酒」を提供する酒販店や、漫画の主人公をモデルにした「801ちゃんカット」を行う理髪店、オリジナルの「801ちゃんパフェ」を提供するフルーツパーラーなど、商店街が一体となってキャラクター人気を盛り上げようという動きも活発になっている。「行列のできる店が生まれれば、801ちゃんを知らない地元顧客も振り向いてくれるはず」。一時的なブームに満足することなく、地域に根ざした商店街発の情報発信を目指す。

小規模事業者のための経営改善資金融資制度 マル経資金融資

ご相談はすべて無料です

お問合せ・ご相談
京都商工会議所 中小企業経営相談センター
※事業所のある行政区の各支部へご相談ください。（下の地図参照）



経営のご相談はお気軽に

無担保・無保証・低金利 (手数料無料)

- 融資の条件**
- 融資限度額550万円（設備・運転を併せた限度額）
 - 返済は元金均等月賦返済。（残債方式で、利息は毎月減額）
 - 信用保証協会による保証も不要。
 - 融資限度額の範囲内で、マル経の借り換えの利用もOK。
 - 返済期間は、設備：7年以内 運転：5年以内（いずれも6カ月以内の据置も可）
 - 利率一年2.10%（平成19年9月12日現在）
- ※ご相談の内容によっては、ご希望に沿えない場合があります。

融資限度額
550万円

- 利用の対象**
- 従業員数が20人以下（商業・サービス業では5人以下）の事業者の方。（ただし、法人役員、家族従業員、パートは除く）
 - 従前から商工会議所の経営指導を受けている方。
 - 所得税・法人税・事業税・住民税を完納している方。
 - 京都市内で、最近1年以上営業している方。



経済環境変化経営改善貸付 へんけい貸付

金利・返済期間等はマル経と同様です。マル経融資と併せて1,000万円までご利用いただけます。ただし、貸付条件については一部制約があります。詳しくは相談窓口でお尋ねください。（取扱期間は平成20年3月31日まで）

融資限度額
450万円

歴史資産の活用で 新名所を創出

所在地 京都市山科区竹鼻竹ノ街道町65-1
TEL 075 (592) 2892



昔なつかしの写真展

山科商店会では、地域の名所・旧跡を訪ねて回る。歴史ウォーキングや、明治から昭和初期にかけての古い写真をパネル展示する。昔なつかしの写真展など、地域の歴史・文化資産にスポットを当てた集客イベントを開催。若い家族連れやカッパルの参加者が増えるなど、顧客のすそ野が広がったという。「特に、私たちの商店街には本願寺（山科別院）」というシンボルがある。蓮如上人を前面に押し出した取り組みが得意な「いか」と会長の石田伊三雄さん。九月に開催するイベントでは本願寺の協力を得て、商店街が面する醍醐街道を「蓮如通り」という親しみあふれるネーミングで統一。地域内外から公募した約百店舗の手づくり市が軒を連ね、さまざまな雑貨や衣料、洋菓子、野菜などを販売する。地域の歴史・文化の掘り起こしがすぐに商店街の活性化に結びつくわけではないが、「まずは地域の魅力を知らせてもらうことが大切」と話す。今後は、弘法市、天神市に続く京都第三の「市」として、「手づくり市（蓮如市）」が定着すれば嬉しいですね」と笑顔を見せる。

地域一体となった 美術テーマパーク

所在地 京都市左京区岡崎円勝寺町91 博宝堂内
TEL 075 (771) 9401
URL http://www.hakuhou-doh.com/index_004.htm



アートフェスティバル・オープンカフェ

美術館やイベントホール、図書館など、さまざまな文化施設が集積する神宮道界隈。商店街にはアートギャラリーや骨董店、和雑貨や呉服店など、美術系店舗が軒を並べる。「商店街の特色を生かした仕掛けづくりを進めている」と太田節子会長。今年十月には、京都岡崎EXHIBITION2007と銘打った集客イベントを企画している。メイン会場となる岡崎公園では陶芸や木工、スケッチを体験するワークショップや若手作家によるアート作品の野外販売などの催しがあり、また市美術館や近代美術館の野外スペースでは地球環境をテーマにした現代作家の彫刻作品の展示が行われる。商店街だけではなく、地域の文化施設や大学・専門学校、顧客を巻き込んだ一体感のある取り組みだからこそ注目度も高い。昨年もフランスのモンマルトルの丘をイメージした「京都岡崎アートフェスティバル」を開催。商店街のオープンカフェを京都市美術館の庭に設置するなどして、三日間で延べ一万人の集客に成功した。「アートなら神宮道」といわれるような魅力的な商店街を目指す」と意気込みを示す。

観光商店街への 脱却を目指す

所在地 京都市上京区西堀川通下立売上ル4-51
TEL 075 (823) 2110
URL http://www.horikawasandou.jp/



「京の手習い・ほりかわ寺子屋」体験教室



ご朱印を集めて完成した「オリジナル『源氏物語絵巻』」

「各店の売り上げ二割アップ、商店街の歩行者を三割増やす」。昨年四月、堀川商店街の理事長に就任した山内浩一さん（当時）が具体的に掲げた数値目標だった。アーケードをきれいにすることも考えたが、それが費用対効果の点でどれだけ集客効果があるか疑問だった」と話す。そこで山内さんが注目したのは、年間四千万人が訪れるといわれる観光客の誘致。商店街が位置する堀川通には二条城や清明神社、西陣織や京友禅など「宝の山」が埋もれている。こうした資産をうまく活用するため、店主や職人で「匠と商人の会」を結成し、今年五月、京の手習い・ほりかわ寺子屋と名付けた体験教室をオープンさせた。全国にさまざまな体験教室はあるが、「京都らしく、また徹底的に、ほんまもん」にこだわった」と山内さん。京友禅の教室では、地元で活躍する友禅絵師と箔押し師の指導のもと、手ぬぐいや風呂敷、Tシャツなどオリジナル絵付けや箔押しを体験できる。「友禅絵師が普段使っている道具を用いて、本当の職人のように絵付けしていく」のが魅力で、体験を超えた「伝統交流」が好評を得ているという。そのほか、京印箔（本革に箔を施した革巾着作り）、お香作り（数種類のお香からお好きな香りを合わせて作る）などの教室も人気だ。

また、来年（二〇〇八年）に『源氏物語』が誕生して千年という節目を迎えるにあたって、商店街オリジナルの『源氏物語絵巻』も制作した。これは、光源氏が六条御息所を訪れる「賢木の巻」をモチーフに、手描友禅の絵師により一枚ずつ絵付けされている巻物（京の手習い・ほりかわ寺子屋）などで販売）。また、これを手に、野宮神社・清涼寺・廬山寺・清明神社・千本系んま堂の源氏物語ゆかりの五社寺を巡ってご朱印をいただき、絵巻をバージョンアップさせるという体験コースも好評だ。「モノを販売するだけではなく、同時に楽しみやおもしろさを提供することが大切」という山内さん。メディアにも注目され、地域外からも問い合わせが舞い込むなど知名度が高まっている。そのうえ、これまで八カ所あった空き店舗も今年の夏までにすべてなくなり、商店街を訪れる顧客の数も増えているという。「これまで素通りされていたのが足を止めてもらえるようになった。今後は、個店の力を結集して売り上げに結びつけたい」と力強く話す。

京都ならではの “はんなり気分”を提供

所在地 京都市下京区木屋町通松原下ル材木町432
TEL 075 (351) 5532
URL http://www.simokiyamati.com/



京情緒あふれる高瀬川沿いの夜桜

商店街が位置する下木屋町エリアは、昔ながらの老舗料亭や隠れ家的なカフェなどが立ち並ぶ人気スポット。清らかに流れる高瀬川、情緒たっぷりな桜並木、今にも通りの角から維新の志士たちがひょっこりと現れそうな雰囲気を守り続けている。「歩いてみたい」と思ってもらえるような、安全で美しい商店街づくりを心がけている」と田中博会長。数年前には四條から五條間の約九百メートルに常夜灯としてのほんほりを設置し、夜間の「明かり」を提供したほか、地元学区と連携した防犯パトロールや高瀬川の清掃活動など、商店街が一体となって地域の環境整備に努めている。また、毎年四月には高瀬川沿いの桜をライトアップする「さくらまつり」を開催。木屋町通を島原太夫が練り歩き、伝統舞を披露するなど、花街の魅力を生かしたイベントが好評を得ている。どこか懐かしい「はんなり」として大人の商店街……。そんな下木屋町ならではの魅力が、顧客の心を惹きつけているのだろう。「これからも高瀬川を中心とした活性化を進めていきたい」と田中さんは自信を深める。



“継続は力なり”の 気概を忘れずに

福引抽選会や人気キャラクターのショーが悪いわけではない。だが、「せっかく京都という恵まれた地域にあるのだから、もっと個性的でユニークな取り組みができないか」というのが、今回の取材のテーマである。石油や石炭などの天然資源と違って、商店街に埋もれている地域資源は限りなくあると思う。歴史・文化遺産はもちろん、観光スポットや伝統産業、その地域に伝わる伝説や物語、売り声高らかな名物店主たち……。要は、商店街のどの部分を掘り起こし、内外の顧客にどのように情報発信するかだろう。たとえば、木屋町会では、昔ながらの京都の雰囲気「にこだわって、高瀬川の清掃や防犯パトロールなど地道な活動を続けている。年に一度開催される、さくらまつり」にはたくさんの方が訪れるが、これは「木屋町ならではの情緒を味わいたい」と感じられるような魅力が商店街に加わったからだ。また、御園橋801商店街振興組合では、人気先行したキャラクターを地域のなかに根づかせようと、商店街オリジナルアイテムの開発などに

努めている。「ポツと咲いてポツと終わってしまう取り組みでは、顧客は振り向いてくれない」（山内前理事長・匠と商人の会）と言うように、その場限りの取り繕いでは、すぐにメッキが剥がれてしまうだろう。商店街と地域が一体となった新たな試みが求められている。

今回の取材で気づいたことは、商店街を率いるトップが強烈なリーダーシップと個性を発揮しているということだ。商店街は個人経営者たちで成り立っている。それぞれの意見や要望をまとめ上げ、商店街として思いきった事業を展開するのは容易なことではない。だが、トップ自ら「今、やらなければ！」という危機感をもって地域資源の掘り起こしに努めれば、その情熱が商店街全体に大きなうねりとなって広がっていく。

幾度かの荒波を乗り越え、活性化を実現した商店街は自信に満ちている……。これが取材後の実感である。

●京都商店連盟

地域らしさの発掘で魅力発信

京都商店連盟では、京都府域を中心とした商店街の賑わい創出事業や空き店舗対策など、さまざまな取り組みを進めている。近年、大型量販店などとの市場競争が激しくなっているが、「お仕着せのイベントや価格に頼った方法では、消費者の心に響かない」と指摘する。京都における商店街の歴史は古い。なぜ、その地域で商店街が必要とされ、これまで支持されてきたのか。今一度、消費者の目線に立って考えるべきだろう。そのヒントとなるのが、「地域らしさ」の掘り起こしだと考えている。たとえば、高齢化が進む東山区のある商店街では、地元の長老たちによる「昔語りの会」を定期的に開催し、内外からの集客にひと役買っている。高齢化をマイナスと考えるのではなく、地域の個性としてとらえ直した好事例といえるだろう。「商店街に埋もれている魅力や個性を磨き上げることで、新しいブランドが生まれるはず」と、今後の商店街の取り組みに期待を膨らませる。

京都商店連盟 京都商店街振興組合連合会

所在地 京都市下京区四條通室町東入ル
面谷鉦町80 (京都産業会館内)
TEL 075 (221) 5915
FAX 075 (252) 3740
URL http://www.syouren.or.jp/



京都商店連盟（連合会）のHP

洛南支部

リニューアル計画発表



京都駅近鉄名店街商店街振興組合(洞本邦男理事長)は、このほど建物と設備を一新するリニューアルを行うこととなった。この計画は、東海旅客鉄道(株)が行っている東海道新幹線耐震補強工事に合わせ

鉄道(株)が実施。平成十九年十二月から着工し、平成二十年九月に完成予定となっている。同商店街は、昭和三十九年十月に東海道新幹線運転開始に合わせて京都駅一階に開業。周辺の商業施設がめまぐるしく変化する中、京都の南玄関にふさわしい商店街として発展した。現在では約二百メートルの街区に土産物店、飲食店を中心とした五十二店舗が立ち並んでいる。その一方で、開業から四十年以上を経て老朽化が目立つようになったため、全面改装することになった。リニューアル後は店舗面積を現行から五百平方メートル増やし、三千三百平方メートルに拡張。デザインも古都らしい質感と親しみが感じられる空間に整える。洞本理事長は「名店街を観光客と地元の人とともに利用してもらえ、便利で活気のある商店街にしたい」と意欲を見せる。

本 部 快適な空間づくりで活性化を探る

本所は、下京区の地域特性を生かし、街の活性化を図ることを目的に七月二十四日(火)、下京区地域経済懇話会(早瀬善男会長)を開催した。出席者は早瀬会長はじめ、下京区所在の本所役員・議員、地域活性化推進委員、学識者、市・区役所幹部の二十名。同懇話会では、下京区の商業再生には安全で快適な空間づくりが急がれるとして、行政当局から交通と景観の両政策について説明を受けた。また、京都府立大学人間環境学部の宗田准教授から「下京区再生のキーワードである、東西両本願寺を軸とする門前町ルネッサンスによる賑わいと来街客の回遊・周遊性が重要」と講演をいただいた。

京都市都市計画局交通政策室の北村計画推進課長からは、中心部の「田の字地区」における歩行者優先の街づくりに向けた十月実施予定の社会交通実験について、同都市景観部の高谷景観政策課長からは九月実施予定の新景観条例の高さ規制・デザイン・眺望・広告物規制・京町家の保存と再生について話を伺い、これを受ける形で意見交換を行った。終わりに早瀬会長が、マンションなどにおける駐車場付置義務の実情を踏まえた適切な運用や新しいアイデアは、古い街並みから生まれると結び、京都ブランドと品格を高め生かす地域活性化の実現を訴えた。



洛北支部 京都で一番きれいな通りを目指して



今年二月に発足した北山フラワーストリート委員会(阪本卓也代表)では、「京都で一番きれいな道づくり」のスローガンのもと、植樹運動を通じて北山街の活性化に取り組んでいる。この運動は、地域にかかわる全ての会社・店舗・住民

が連携して、北山通(賀茂川から高野川の間)に立ち並ぶ五百本以上の街路樹に統一された花を植え、みんなが集まり散策できる通りを造ろうというもの。まず今年の五月から六月にかけて、地域の店や子どもたちの協力を得ながら色とりどりのペゴニアを街路樹の根元に植え、雑草抜きを行った。次回は、秋の植え替えを目標に、より多くのサポーターを募り「年中楽しめる通り」を目標に活動を続ける。今後の事業方針として阪本代表は、「北山通にこだわるだけでなく、人の輪を通して、地域の交流事業や文化・芸術・音楽・スポーツなどの振興事業、さらには安全・福祉事業などにも活動を広げていきたい」と語ったほか、協賛している北山街協同組合(公文俊一理事長)は、「躍動する北山街を見てほしい」と地域の活性化に意気込む。お問合せ 北山フラワーストリート委員会 (京都市左京区松ヶ崎海尻町三) ☎ & FAX 075-712-6551

本 部 今年もやってきました 第三回「商店街デー」開催



京都商店連盟(早瀬善男会長)は、今年も市民やサンガファンに商店街を身近に感じてもらうために、八月十二日(日)の西京極スタジオA.Mの京都サンガF.C.対ザスパ草津戦を第三回「商店街デー」と位置づけ、一昨年と昨年に引き続き多彩

なイベントを繰り広げた。試合開始前に西京極スタジオ総合案内所近くで行われた交流イベントでは、商店街応援歌「ALIVE ROAD商店街」やサンガ応援歌でおなじみの大奈さんによるミニコンサートをはじめ、和太鼓演奏やちんどん屋によるライブ、屋台コーナーの出店など、京都の商店街を広く来場者に印象づけた。また、サンガグッズが当たる抽選会や昨年好評だったサンガ選手(二名)によるトークショー&サイン会も行われ、試合前の応援ムードを大いに盛り上げた。さらに試合直前には同連盟からサンガへ激励記念品が贈呈された。試合は引き分けに終わったが、大勢の観客が見守る中、ハーフタイムには、大奈さんが歌う商店街応援歌に合わせて、商店連盟関係者がサンガ応援旗と連盟小旗を手に、グラウンドをパレードし、「商店街デー」をアピールした。同連盟は、これからも多くの商店街でサンガフラッグを掲出するなど、サンガと連携して、街の賑わいづくりを推進していく。

洛西支部 世界の妖怪、京都太秦に集まれ!!

八月二十六日(日)に京都太秦映画村で「第十二回世界妖怪会議」並びに前夜祭が開催され、全国から多くの妖怪ファンが訪れる賑わいのあるイベントとなった。これは「ゲゲゲの鬼太郎」の作家、水木しげる氏の声掛けに端を発し、過去に鳥取県境港市、広島県三次市、大分県臼杵市、東京都青梅市、滋賀県八日市市などで開かれていた。京都では、同会議の開催地決定を契機に「京都妖怪まちおこし委員会」(錦長樹会長)が発足。京都の妖怪を掘り起こし、全国に発信しながら地域の活性化を図る取り組みが始まった。

世界妖怪会議では、「ゲゲゲの鬼太郎の人気と妖怪ブームを語る」をテーマに水木しげる、荒俣宏、京極夏彦、多田克己の四氏によるパネルディスカッションを開催。立ち見席を合わせて五百名入れる会場が満員となり、入りきれなかった妖怪ファンは野外に設けられたモニターで会議の様子を熱心に見入っていた。妖怪商店街には、妖怪ようかんや妖怪プリンなど物珍しい商品が並び、記念Tシャツやフィギュア、ストラップなどが飛ぶように売れていた。また、両日とも妖怪バンドの演奏や、妖怪百鬼夜行によるパレードが行われたほか、八月十七日(金)から二十一日(日)の期間には、京福電気鉄道(株)が妖怪に扮した人々を乗せた妖怪電車(北野白梅町〜帷子ノ辻間)を走らせるなど、京都太秦は、妖怪一色の暑い夏となった。



洛北支部 茂山千五郎『わくわく狂言』開催

日時:十一月十九日(日)午後六時~午後八時 場所: 佛教大学常照ホール(成徳常照館五階) 共催: 大谷大学・京都産業大学・立命館大学

狂言は、他の古典芸能に比べると一般市民を主役にした最も庶民的な芸能です。日常生活での笑いをすくい取ることから「室町時代の吉本新喜劇」といわれています。平成十七年に始まった文化講演会も本年度第三回目を迎え、今回は京都在住の狂言師として名高い茂山千五郎家をおまねきし、狂言の「こぼれ話」と実演を実施いたします。

茂山千五郎家は、江戸初期から京都在住の狂言師の家として歴史に残る名門ですが、二世千作氏が仲間からどこでも出て行く「お豆腐のような狂言だ」といわれたところから代々お豆腐のようにどんな所でも喜んでいただける狂言をめざし「お豆腐狂言」と庶民から親しまれています。そんな茂山千五郎家による笑いの芸術といわれる狂言をこの機会にぜひ皆さんにも堪能していただきたいと思えます。



申込方法

鑑賞をご希望の方は、希望枚数(お一人三枚まで)を明記の上、返信用封筒(八〇円切手貼付)を同封して左記までお申し込みください。(先着三百五十席) お申込み・お問合せ

千六〇三-八三〇-一 京都市北区紫野北花ノ坊町九十六 佛教大学総務課 ☎ 075-491-2141

中小企業対策に関する要望書を提出



本所は、名古屋・大阪・神戸商工会議所とともに、七月十二日(木)、名京阪神四商工会議所中小企業懇談会を神戸市内のホテルで開催した。本懇談会は、毎年四商工会議所の持ち回りで開催しているもので、今年は、四商工会議所の中小企業関係委員会の正副委員長など、三十九名が参加し、「地域資源を活かした中小企業活力の向上」をテーマに懇談した。

本所中小企業対策委員会の早瀬善男委員長からは、映像産業の振興、KYOTO PREMIUM (JAPANブランド育成支援事業) 事業など、京都の地域資源を活かした取り組みについて発言があるとともに、他の三商工会議所の委員長からもそれぞれの特徴的な取り組み事例が発表された。

また、懇談会の開催に合わせ、四商工会議所の委員長より、事前に取りまとめた「中小企業対策に関する要望書」を中小企業庁の佐藤参事官に手渡し、来年度の予算確保、施策の拡充を要望した。

地域商業の活性化をめざして!

山科地域商業ビジョン推進委員会

山科地域の商業活性化をめざして、山科地域商業ビジョン推進委員会が八月六日(月)発足した。同委員会は、山科地域商業ビジョン策定委員会が本年三月に策定した同ビジョンの実現を図るため、世話役会の呼びかけにより商業者・事業者の代表者など十七名が参加、同日に設立総会を開催した。

同ビジョンは、地域の特徴に応じた商業活性化を図るため、京

都市内の地域商業ビジョンの第一号として、民間主体で策定された。今回の推進委員会設立により同ビジョンは、策定段階からいよいよ実践段階を迎える。

設立総会では、本委員会の会則、役員を決定、実務作業チームを設置した。また京都市から同ビジョンに係る支援施策の説明を受け、今後各商店会などの事業をまとめ、活性化事業を推進することを申し合わせた。

- 設立総会で選任された役員などは左記の通り(敬称略)
- 委員長 龍野英次(山科三条商店会会長)
 - 副委員長 清水富男(山科商栄会会長)
 - 織田直文(京都橋大学教授)
 - 会計 菊澤明彦(山科京極会会長)
 - 顧問 長谷川正博(京都シティ開発㈱ 代表取締役社長)

菓子匠 鞍馬庵(藤澤永正堂)

どこか懐かしくて新しいおかき、召し上がってください



「菓子匠 鞍馬庵」店主 藤澤永正さん

歯ごたえのある固い「おかき」や「あられ」にこだわり続ける老舗。もち米ならではのバリツとした食感に、しょ油の香ばしい味わいも絶妙な商標登録商品「鞍馬石」は、創業以来の名物として知られている。近年、消費者嗜好の変化などから、ソフトなおかきに人気が集まっているが、「昔ながらのファンを裏切るわけにはいきません」と三代目店主の藤澤三知男さん。その柔らかな笑顔から、固定客を大切にしようという「おもてなし」の心



意気が見えてくる。もちろん、市場のニーズを取り入れた目新しいアイテムもたくさん用意されている。これまでおかきに混ぜ込むものといえばゴマやエビが中心だったが、藤澤さんは京都の老舗料亭などのコラボレーションにより、ハマヤカニ、甘栗や紫芋を組み合わせたオリジナル商品を生み出した。従来のおかき・あられの固定概念を打ち破ることで、「面白い」「食べやすい」という評判が高まり、顧客のすそ野が広がっているようだ。「お客さんがいてくれるからこそ、商いは成り立つんです。これからの魅力的な商品を提供していきたいですね」。京の菓子匠としての決意がひしひしと伝わってくるようだ。

菓子匠 鞍馬庵 / 藤澤永正堂

固焼きおかきを中心に、これまでにない取り揃える。製造直売店のため、豊富にニーズを取り入れた商品を開発できるのが魅力。

DATA
京都市伏見区深草中ノ島町41-31
TEL 075-641-0011
URL http://www.kuramaan.jp/

専門相談のご案内

小規模事業者の皆様のご相談に、各専門家が適切なアドバイスを行います。相談は無料、秘密は厳守致しますので、お気軽にご利用ください。

京都商工会議所 中小企業経営相談センター

お問合せ
本部 ☎ 075-212-6460
洛北支部 ☎ 075-701-0349
洛南支部 ☎ 075-611-7085
洛西支部 ☎ 075-314-8771

各種専門相談日程

相談分野	時間	相談日	相談場所
法律	午後1時～午後4時 受付は午後3時30分まで	毎週(火)	本部
経営	午後1時～午後4時 受付は午後3時30分まで	毎週(水)	本部
店舗運営管理	(事前予約制)		洛南支部
相続贈与税 資産運用	午後1時～午後5時 受付は午後4時45分まで	第1・3(木)	本部
		第2・4(木)	本部
		第1・3(月)	洛北支部
税務	午後1時～午後5時 受付は午後4時45分まで	第2・4(火)	洛西支部
		第2・4(水)	洛南支部
		第2・3(金)	本部
適年移行・ 退職金準備・保険見直し 高齢者最適資金	午後1時～午後4時30分 受付は午後3時30分まで		本部

法律

取引上のトラブル・手形・小切手・売掛金回収・契約・登記・金銭貸借・不動産売買など。その他交通事故、相続、保証人などの法律問題。

経営

財務・金融、労務管理、生産管理、マーケティング、経営革新、情報化など企業経営に関するさまざまな相談

店舗運営管理

外装(看板、ショーウィンドウ)、配置計画、商品陳列、照明、色彩、POP各種表示、その他商店街の活性化や個店の活カアップの方案など。

相続贈与税・資産運用

不動産の実勢価値や公的評価を参考に、低金利制度の中で資産価値を高める運用方法など、関連する税制面を踏まえながらアドバイス。

税務

所得税(事業所得、譲渡所得など)、法人税、事業継続・相続税、贈与税、事業税、固定資産税、消費税、確定申告の仕方など。

適年移行・退職金準備・ 保険見直し・高齢者最適資金

平成24年3月31日に廃止される「適格退職年金」の制度移行問題、退職金準備相談、共済並びに資金制度など。

情報発信力をアップしよう

本所は、七月から八月にかけて計五回、中小企業やベンチャー企業などを対象に「企業PR力育成セミナー」を開催した。この講義は、「自社製品やサービスの認知度を高めるための情報の加工や、伝達手段などを体系的に学ぶことが狙い。受講者たちは、広報と広告の違いや、新聞記者の関心を高めるリリィス法など、受け手の立場に立った情報発信のやり方を学んだ後、



最終日には自社の企業PR戦略をそれぞれまとめた。

中小企業のための ホームページコンテスト京都 2007

参加無料!!

京都商工会議所では今年も、ホームページを活用した価値ある情報発信や新たなビジネスの創造を促進するため、第7回ホームページコンテストを開催します。多数のご応募をお待ちしております。

募集期間
8月20日(月) 10:00 ~
10月19日(金) 16:00

応募方法
URL <http://www.kyo.or.jp/kyoto/>

応募資格
京都府内に事業所を有し、応募時点から2008年3月31日までの間、web上で広く公開されているホームページを開業している法人企業、商工業関係団体、個人商工業者。
法人企業については中小企業基本法に定める中小企業に限ります。

各賞
法人・団体・個人・eコマースの部
各部で最優秀賞、優秀賞を選出(計8名)
審査委員特別賞 数名

審査基準
操作性、創造性(独自性)、デザイン性、コンテンツ、更新・継続性、eコマース、その他の項目について審査します。

審査発表
予備選考通過および入賞事業所に郵便などで通知します。また、最終審査結果発表後、本所ホームページに公開します。

※ご応募にあたっては、ホームページの応募要項をご覧ください



お問合せ/本所 洛南支部
TEL 075-611-7085
URL <http://www.kyo.or.jp/kyoto/>
E-Mail hp-contest@kyo.or.jp